

土地利用型作物、施設の被害状況等について 【政策統括官】

1. 土地利用型作物、施設について

現時点で情報を把握している被害は以下のとおり。本日、穀物課長を派遣して、被害状況を確認しているところ。

（1）共同利用施設

カントリーエレベーターやライスセンターにおいて、ベルトコンベアのレーン脱落、昇降機の変形、搬入路のひび割れ等の被害が発生。

○ 熊本県のカントリーエレベーター 18件

熊本市1件、玉名市1件、山鹿市1件、大津町2件、菊池市2件、菊陽町1件、合志市2件、阿蘇市1件、嘉島町2件、甲佐町1件、宇城市2件、氷川町1件、八代市1件

○ 熊本県のライスセンター 9件

熊本市5件、山都町1件、阿蘇市1件、南阿蘇村2件

○ 福岡県のカントリーエレベーター 3件

柳川市1件、みやま市2件

○ 大分県のライスセンター 1件

豊後大野市1件

【大津町のカントリーエレベーターの被害状況】

(4/26 出張者からの報告)

建屋に大きな被害は見受けられないが、配管の外れや落下、支柱基部の損壊等が認められ、麦等の農作物が搬入できない状況。

今後、大麦や小麦の収穫時期を迎えるにあたり、管内の他のカントリーエレベーターの活用を検討。



C E の全景

(目立った被害は無いように見える)



配管の外れ



支柱基部の損壊、配管の落下



これから収穫を迎える大麦